

9. 2011年度日本数学会賞建部賢弘賞の授賞について

第16回にあたる本賞の2011年度授賞者の推薦募集は、会報139号で行いました（「数学通信」第15巻第3号）。受賞者と業績は次の通りです。（五十音順、敬称略、所属は受賞時点のものです）

特別賞

阿部知行（東大数物連携宇宙研究機構助教）：数論的 D 加群の研究と数論幾何学への応用

加藤周（京大理准教授）：エキゾティック Deligne-Langlands 対応の研究

栗田和正（お茶の水女大人間文化創成講師）：拡散過程のカップリングに基づく幾何解析

奨励賞

今井直毅（京大数理研助教）：局所的な手法による Galois 表現の研究

梶野直孝（Univ. of Bielefeld）：フラクタル上の熱核の漸近挙動の研究

久野雄介（広島大理学振 PD）：リーマン面の位相幾何学の研究

権業善範（東大数理博士2年）：極小モデル理論とアバンダンス予想の研究

三竹大寿（広島大工学振 PD）：ハミルトン・ヤコビ方程式の解の長時間漸近挙動の研究